

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
15	福島県立安積高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

本校では、次のような生徒を求めている。

- 1 身の回りのあらゆる事柄に興味・関心を持ち、難解な疑問にもチャレンジしようとする意欲のあふれる生徒
- 2 自分の限界を決めず、多様な他者と共に対話して学ぶことができる生徒
- 3 学習に加えて、スポーツや芸術といった実践的な活動にも熱中できる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	10% 程度	本校の教育方針は、「個性を伸長する」「知性と情操と実践力を養う」「自主自律の精神を培う」「真理と正義を愛する、質実にして真摯な人物を育成する」である。この教育方針のもと、高い志をもち、文武両道を貫きながら、夢の実現に向けて努力を続ける生徒の育成を目指すことから、上記アドミッション・ポリシーに加えて、特色選抜では次のような生徒を求めている。 Ⅰ型（運動部）：中学校の部活動や地域クラブ活動等において顕著な実績を有し、入学後も引き続き本校のリーダーとして指定する部活動（運動部）で積極的な活動が期待される者 Ⅱ型（文化部）：中学校の部活動や地域クラブ活動等において顕著な実績を有し、入学後も引き続き本校のリーダーとして指定する部活動（文化部）で積極的な活動が期待される者

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 Ⅰ型、Ⅱ型共に 学力検査の満点 を250点とする。	本校の普通科への 志願の動機・理由、 入学後の抱負、 将来の目標、自己 PR及び大会やコン クールでの顕著 な実績等について 本人が記入する。	Ⅰ型 「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、保健体育の教科の評定を2倍することとし、150点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は60点満点として、合計210点満点とする。 Ⅱ型 「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、希望する部活動により音楽又は美術の教科の評定を2倍することとし、150点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は60点満点として、合計210点満点とする。 Ⅰ型、Ⅱ型共に部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	Ⅰ型、Ⅱ型共に 個人面接を実施する。 個人面接では、 本校での学ぶ意欲 や部活動を通して 学んだことをまとめ 適切に伝える力等 をみる。 面接については 点数化し、40点満 点とする。	実 施 し ない。	全 体 の 満 点 は、Ⅰ型、Ⅱ型 共に 500 点と する。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(280)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 中学校における学習活動の成果を総合的に問う小論文とする。 小論文については、点数化し、100 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1 6	福島県立安積黎明高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- 本校では、次のような生徒の入学を求めています。
- ①確かな学力を身に付け、自己実現に向けて自ら考え、行動する意欲のある生徒
 - ②失敗を恐れず、粘り強く継続して努力できる生徒
 - ③部活動や特別活動などの学校生活においてリーダーシップを発揮できる生徒
 - ④校訓「 恕 」の精神を理解し、共感と思いやりを持って、多様な人々と協働して問題解決に向かおうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	1 0 % 程度	本校は、「高い学力と思いやりの心情を持ち、多様な人々と協働しながら諸課題を解決し、社会の各領域が求めるリーダーとして地域及び国際社会を創造する人材を育成する」というスクール・ミッションのもと、確かな学力を育み、主体性や協働する力を伸ばす教育を行っています。 特色選抜では、以下のいずれかの要件を満たす者を求めています。 A 型：中学校における部活動や地域クラブ活動、生徒会活動等で積極的に活動し、その経験を生かして、本校における部活動やその他の活動の活性化に向けて中心となって取り組み、学業と両立させる強い意志をもつ者 B 型：中学校において音楽系の部活動または地域の楽団等に所属して積極的に活動し、入学後に本校の以下の音楽系部活動で中心となって取り組み、学業と両立させる強い意志をもつ者 ・コーラス部（合唱部） ・吹奏楽部 ・クラシック部（弦楽合奏部）				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。各教科の満点を 5 0 点とし、合計 2 5 0 点満点とする。	本校の普通科への志望動機及び将来への抱負、学習と自主的活動等について本人が記入する。	A 型、B 型の両方について、「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍とし、1 9 5 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 5 5 点満点として、合計 2 5 0 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	A 型、B 型の両方について、個人面接を行う。学びに向かう力や自己表現する力等をみる。面接については点数化し、2 0 点満点とする。	A 型志願者については、プレゼンテーションを実施する。プレゼンテーションについては点数化し、1 0 0 点満点とする。 B 型志願者については、実技を実施する。実技については点数化し、1 0 0 点満点とする。	全 体 の 満 点 は、A 型、B 型 ともに 6 2 0 点 とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(280)	5教科とする。各教科の満点を50点とし、合計250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが内容を精査する。	個人面接を実施する。本校で学ぶことについての適性をみる。 面接については、段階評価する。	小論文を課す。 課題文を読み、自らの考えをまとめる思考力、判断力、表現力を問う。 小論文については点数化し、100点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1 7	福島県立郡山東高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- 学習と部活動を両立し、部活動を通して得た絆や集中力を大学進学等の進路実現につなげることのできる生徒を募集します。
- 多様な価値観を尊重し、仲間と切磋琢磨して学び続けることのできる生徒を募集します。
- 知的好奇心が旺盛で社会問題の解決や科学的事象の解明に意欲的な生徒を募集します。
- 集団活動や学校行事を楽しみ、自ら進んで参加できる生徒を募集します。
- 校内外の活動に積極的に参加し、地域社会の中で自分の役割を発見しようとする意欲を持った生徒を募集します。
- 集団の規律やルールを自発的に守ることのできる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	8 % 程度	本校は、男女共学化して以後、進学校としての実績を着実に向上させつつあるとともに、伝統的に部活動も極めて盛んな高校である。今後も進学指導の一層の充実と部活動の振興の両立を目指していく。 したがって、特色選抜では、運動面または文化面に優れた能力もしくは実績を有し、入学後はその活動を本校の部活動において継続する意志が強固で、学業と両立をしながら、本校の特色となる活動実績を構築し、自身の進路実現に向けて努力することができる生徒を求めている。ただし、募集要項で示す部活動に限る。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志望動機及び将来の具体的な目標、高校生活で意欲的に取り組みたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 65 点満点として、合計 200 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接は段階評価する。	実技試験を実施する。 実技については点数化し、250 点満点とする。	全体の満点は、700 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(240)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容は点数化しないが、その内容を精査する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容は点数化しないが、その内容を精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 資料を読み、設問に答えるとともに、自分の考えを総字数400字程度で論じるものとする。 小論文については、点数化し、135点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
1 8	郡山商業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

本校では、進路意識を明確に持ち、日々の学業や特別活動をはじめとする様々な諸活動に対して真摯に向き合い、商業高校の学びと部活動等の両立を実践しようとする生徒を求めています。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
商業科		郡山商業高校として志願してほしい生徒像 本校では、「自治・勤労・感謝」の校訓のもと、地域産業を担う人材の育成、人間性豊かな心とたくましく生きる力を持つ職業人の育成を目指し、商業に関する知識・技術や I C T の高度な活用力、課題解決力を身につける教育を行っており、次のような生徒を求めている。
流通経済科		各科ごとの志願してほしい生徒像 【流通経済科】 地域産業や経済社会において活躍するため、経済や流通の専門的な知識と技術を主体的に学び、ビジネスの実務に対応できる実践力とコミュニケーション能力などを身につけたい者
会 計 科	各科 50%	【会 計 科】 多様な会計処理が要求される今日のビジネス社会で活躍するため、簿記会計の知識と技術を主体的に学び、思考力、創造力、応用力を養うとともに、会計の観点から企業の諸活動を理解できる能力を身につけたい者
情報処理科	程度	【情報処理科】 情報社会において活躍するため、情報（プログラミング、ネットワーク等）に関する知識と技術を主体的に学び、情報化のリーダーとして企業活動の改善に携われるように、知識を活用できる応用力を身につけたい者
		具体的な募集型 A 型（学 業） 中学校での学習の成果が優秀であり、高校入学後は就職・公務員・大学進学などの明確な目的意識を持ち、日々の学習や資格取得、部活動をはじめ、様々な事に対して真摯に取り組む意志が強い者 B 型（部活動） 人物的に優れ、スポーツ・文化的活動において顕著な実績・記録・資格を有する者、または優れた能力を有する者で、入学後もその活動を継続する意志が固く、学業と両立させていこうとする意欲のある者

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点を 250 点とする。 (各科共通)	本校への志願の動機・理由及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことについて本人が記入する。 B型については、裏面の「顕著な実績報告書」についても具体的に記入する。 (各科共通)	A型（学 業） 「各教科の学習の記録」は国語、社会、数学、理科、外国語（英語）を3倍し、その他の教科を2倍して 345 点満点とする。 「特別活動等の記録」は 30 点満点とする。「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 【A型】375 点満点 B型（部活動） 「各教科の学習の記録」は全ての教科を2倍して 270 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 60 点満点とする。なお、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。 【B型】330 点満点 (各科共通)	集団面接を実施する。 面接は段階評価とする。 (各科共通)	B型については実技を実施する。 実技は 45 点満点とする。 (各科共通)	【A型】625 点満点 【B型】625 点満点 (各科共通)	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
商業科 流通経済科	(80)	5教科とする。 満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。	集団面接を実施する。 面接は段階評価とする。 <u>※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。</u>	同等とする。	
商業科 会 計 科	(80)					
商業科 情報処理科	(80)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
商業科 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 中学校における学習活動の成果を問う問題（数学、英語）については点数化し、20 点満点とする。それ以外は段階評価とする。	小論文を実施する。 あるテーマについて、500 字以内で自分の考えを論じる小論文とする。 小論文は点数化し、25 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
19	福島県立郡山北工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

郡山北工業高校では、次のような生徒を求めています。

- ① ものづくりに興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む生徒
- ② 専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む生徒
- ③ 将来、工業関係に就職や進学を希望する生徒
- ④ 部活動等において高い能力を有し、各学科の学習活動と両立を目指し、意欲的に取り組む生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科		本校では、基礎的な学力を土台に「ものづくり教育」を通して進路実現を図り、スポーツ・文化活動を通して人間性・社会性の育成に努め、社会に貢献できる実践的技術者を育てることを目標として教育活動を行っており、次のような生徒を求めている。 ○部活動 中学校の部活動や地域クラブ活動等において高い能力を有し、入学後も部活動を継続しながら学習との両立を目指し、各小学科の技術・技能の習得に意欲的に取り組む意志のある者。ただし、募集要項で示す部活動に限る。 （各科共通）
機械科	30 % 程度	・ 機械作業に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む者 ・ 専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む者 ・ 将来、機械関係の仕事に従事し社会に貢献することを目指す者
電気科	30 % 程度	・ 電気の分野に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む者 ・ 専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む者 ・ 将来、電気関係のエンジニアを目指し社会に貢献することを目指す者

電子科	30% 程度	- 電子機器や情報機器の分野に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む者 - 専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む者 - 将来、電子・通信関係のエンジニアを目指し社会に貢献することを目指す者				
情報技術科	30% 程度	- コンピュータに興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む者 - 専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む者 - 将来、情報技術関係の仕事に従事し社会に貢献することを目指す者				
建築科	30% 程度	- 建物の歴史や構造、住環境に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む者 - 専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む者 - 将来、建築技術者として社会に貢献することを目指す者				
化学工学科	30% 程度	- 化学工業や環境保全に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に意欲的に取り組む者 - 専門的な資格取得や新しい技術の学習に積極的に取り組む者 - 将来、化学技術者として社会に貢献することを目指す者				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 250点満点とする。 (各科共通)	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことや取り組みたいこと等について本人が記載する。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は、135点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 (各科共通)	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や志願者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、65点満点とする。 (各科共通)	実技試験を実施し、各競技の技能や身体能力をみる。 実技については、点数化し、300点満点とする。 (各科共通)	全体の満点は、750点とする。 (各科共通)	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械科 電気科 電子科 情報技術科 建築科 化学工学科	(8 0) (4 0) (4 0) (4 0) (4 0) (4 0) (4 0)	5教科とする。 250点満点とする。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 (各科共通)	集団面接を実施する。面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。 (各科共通)	同等とする。 (各科共通)	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科 電気科 電子科 情報技術科 建築科 化学工学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容を精査する。 (各科共通)	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 (各科共通)	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の考えをまとめる。 作文については、段階評価する。 (各科共通)	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
2 0	福島県立郡山高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー	
郡山高校では、次のような生徒を求めています。 ① 自分が置かれている状況を正しく理解し、その場にあった適切な判断と行動ができる生徒 ② 目標実現に向けて取り組み、その結果と行動を振り返り、それを基にさらに挑戦し続けることができる生徒	

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	10%程度	普通科では、『創造・調和・忍耐』の校訓のもと、文武両道の実践を掲げ、夢を持って自分の学びをデザインできる自立した学習者を育成し、学業とともに心身の調和のとれた人格形成を目指している。 また、本校普通科では、これまでの難関大学への進学実績や部活動における全国大会での活躍を踏まえ、本校の未来に更なる輝かしい伝統を築くことを目指している。従って、以下の①②をともに満たす生徒を求める。 ① 中学校時代に学習と部活動や地域クラブ活動等を両立させ、学業成績が優秀で、部活動等の主要メンバーとして優れた実績またはそれと同等程度の高い能力を有し、リーダーシップを発揮できる者。 ② 本校在学中は、大学進学への明確な意識を持ち、部活動と学業の高次元での両立を目指すことができる者。ただし、志願者は、募集要項に示す出願の基準を満たし、かつ入学後は募集要項で指定する本校の部活動に所属する者に限る。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	本校普通科への志望動機及び、入学後の抱負、高校卒業後の進路希望、自己PR、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は、135点満点とし、「特別活動等の記録」「長所・特技等の記録」等については、35点満点として、合計170点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 集団面接では、受験者が本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については、段階評価する。	部活動等に関する実技を実施する。点数化し、150点満点とする。	全体の満点は、570点とする。	

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
探究科	15%程度	探究科では、独自の総合的な探究の時間、教科横断的な学びや特色ある科目の導入、国内外の学校や機関との連携、充実した英語教育などを行うことにより、夢を持って自分の学びをデザインできる自立した学習者を育成し、生徒一人一人が自分自身の進路希望を実現することを目指している。特に探究科においては、4つのカテゴリー（「地域探究」「アカデミック探究＜学問、スポーツ、芸術など＞」「グローバル探究＜国際関係など＞」「未来創造探究＜現在存在しないものを創り出す＞」）のいずれかに強い関心と興味を持つとともに、自己のテーマにおける課題解決に積極的に取り組もうとする高い意欲を持つ生徒を求める。 国公立大学や難関私立大学への進学を希望する以下の①②をとともに満たす生徒を求める。 ① 地域や社会、学問に対する興味・関心、課題意識が強く、学習して身につけた知識や技能を活用し、協働しながら課題解決に向けて積極的に挑戦する者。 ② 中学校時代に学習と部活動や地域クラブ活動・文化的活動等とを両立させ、学業成績が優秀で、優れた実績を有する者。本校在学中は、大学進学への明確な意識を持ち、探究活動と学業の高次元での両立を目指すことができる者。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備考
5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校探究科への志望動機及び入学後の抱負、高校卒業後の進路希望、自己PR、部活動や地域クラブ活動・文化的活動等の実績や取組等について本人が具体的に記入する。	「各教科の学習の記録」は、135点満点とし、「特別活動等の記録」「長所・特技等の記録」等については、35点満点として、合計 170 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動・文化的活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、受験者が本校でどのような探究活動をしたのかなど学ぶ意欲に関する面接を行い、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については点数化し、100 点満点とする。	特色検査は実施しない。	全体の満点は、520 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(160)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は、195点満点とする。 「特別活動等の記録」「長所・特技等の記録」部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容について精査する。	面接は実施しない。	同等とする。	
探究科	(80)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は、195点満点とする。 「特別活動等の記録」「長所・特技等の記録」部活動や地域クラブ活動・文化的活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容について精査する。	面接は実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は、135 点満点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容については精査する。	個人面接を実施する。 面接では、受験者が本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 課題文を読み、論理的・客観的に自分の考えを述べる。 小論文については点数化し、100 点満点とする。	
探究科	「各教科の学習の記録」は、135 点満点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動・文化的活動等の実績や取組等は、点数化しないが内容については精査する。	個人面接を実施する。 面接では、受験者が本校でどのような探究活動をしたいのかなど本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 課題文を読み、論理的・客観的に自分の考えを述べる。 小論文については点数化し、100 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
21	福島県立あさか開成高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

あさか開成高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 国際科学科の特徴を踏まえ、SDGs や地域社会や海外での学習活動を含めた多様な活動に積極的に取り組む生徒
- ② 自らのよさを生かし、様々な人と力を合わせ、主体的に社会の課題解決について考え行動する生徒
- ③ 学業と両立しながら様々な活動に積極的に取り組み、それらの活動を通して自らを高めようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
国際科学科	1 0 % 程度	本学科では、SDG s への取り組み、地域社会や海外での学習活動を含めた多様な経験を通して、社会の課題解決について考え行動する人材の育成を目指している。本校の特性を十分に理解し、入学後、学業と両立しながら様々な活動に積極的に取り組む生徒を求めている。具体的には、以下の通りである。 ①英検準 2 級以上、または、日本語・英語以外の言語能力を有し、海外研修に積極的に参加、国際交流活動のリーダーとして活躍する意欲を持っている生徒。 ②中学校の部活動において顕著な成績を収め、本校に設置された部活動に所属し活動する意欲を持っている生徒。 ③中学校において、生徒会に所属し、中学校の諸活動の中心となって活動し、入学後も学校のリーダーとして活動する意欲を持っている生徒。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 満点は、2 5 0 点とする。	本校への志望動機及び 高校生活での目標や取り組みたいこと等について 本人が記入する。	「各教科の学習の記録」の評定については、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第 1 学年から第 3 学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第 1 学年から第 3 学年の評定の合計をさらに加えて、1 9 5 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」（部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容も含む）は点数化し、2 0 5 点満点とし、合計 4 0 0 点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、特色選抜志願理由書に基づき、本校で学ぶ意欲や目的意識等についてみる。 面接については、点数化し、3 0 0 点満点とする。	実施しない。	全 体 の 満 点 は、9 5 0 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
国際科学科	(160)	5教科とする。 満点は、250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」（部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容も含む）は点数化しないが、内容について精査する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
国際科学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」（部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容も含む）は点数化しないが、内容について精査する。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、800字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	
国際科学科	若干名	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」(部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容も含む)は点数化しないが、内容について精査する。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、800字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接内容には、日本語の文章を音読し、それについて日本語で問う内容を含む。 面接については、段階評価する。	基礎学力検査(数学、英語)を実施する。 基礎学力検査については、点数化し、100点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
22	福島県立湖南高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

湖南高校では、次のような生徒を求めています。

- ・地域や自然と触れ合う探究活動やボランティアに興味を持ち、かつ、リーダーとして活動する意欲のある生徒
- ・規則を守り、謙虚な姿勢で学び、自らを成長させる意欲のある生徒
- ・高校入学後、目的意識を持って意欲的に取り組む生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	1 0 % 程度	本校では、小規模校としての特色を生かした個別対応ときめ細かな教育を行っており、コミュニティ・スクールとして、地域社会の魅力を内外に発信できる人材、地域社会に貢献できる人材の育成を目指し、次のような生徒を求めている。 ・規則を守り、謙虚な姿勢で学ぶことができる者 ・高校入学後、目的意識を持って意欲的に取り組む者 ・次の A 型、又は B 型のいずれかに該当する者 A 型（探 究）：中学校での学習成績が良好で、高校入学後、地域や自然と触れ合う探究活動やボランティアに興味を持ち、かつ、リーダーとして活動する意欲のある者 B 型（部活動）：中学校での学習成績が良好で、高校入学後、運動部（ボート部、又はソフトテニス部）に入部し、3 年間活動する意欲のある者				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 A 型、B 型ともに傾斜配点は実施しない。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	A 型、B 型ともに「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍とし、195 点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、A 型、B 型ともに 100 点満点とする。	実施しない。	A 型、B 型ともに全体の満点は、545 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の 成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(40)	5教科とする。 傾斜配点は実施しない。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しないが、内容を精査する。	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で自らの体験を踏まえ、感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し100点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
23	福島県立須賀川創英館高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

須賀川創英館高校では、日々の授業をとおして、教科、科目の学習や 18 歳成人へ向けた学習に積極的に取り組むとともに、特別活動や地域と連携した活動等に対しても主体的に取り組む、自身のキャリアを積極的に開拓し、探究していく生徒を求めています。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	30 % 程度	本学科では、地域を支える核となって活躍する、社会に貢献できる人材の育成を目指す。そのために、日々の授業をとおして、教科、科目の学習や 18 歳成人へ向けた学習に積極的に取り組むとともに、特別活動や地域と連携した活動等に対しても主体的に取り組む、自身のキャリアを積極的に開拓し、探究していく生徒を求めている。さらに、本科での学びを深化させ、より専門的な内容を学び、将来地域のリーダーとして活躍するための人材の育成を目指す。 I 型（キャリア開拓型） 中学校時代、学習活動や特別活動及び資格取得等に意欲的に取り組み、高校入学後も大学や専門学校等への進学や就職に対する明確な進路意識を持って、学習活動や資格取得、さらにはボランティア活動等に主体的に取り組む他の模範となる者。また将来地域に貢献する意志を強く持つ者。 II 型（部活動推進型） 本校の入学者選抜実施要項において指定する部活動に関して、中学校時代に部活動や地域のクラブ活動等において地区大会以上の実績、または優れた資質を有するとともに、高校入学後も学業と部活動を両立させ、リーダーシップを発揮して部活動を 3 年間継続する意志を強く持つ者。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 I 型、II 型のいずれも満点を 250 点とする。	I 型（キャリア開拓型） 本校への志望動機・理由、中学校時代の状況、高校入学後の抱負、将来の目標と高校卒業後の進路希望について、本人が記入する。 II 型（部活動推進型） 本校への志望動機・理由、中学校時代の状況、高校入学後の抱負、将来の目標と高校卒業後の進路希望、大会での顕著な実績について、本人が記入する。	I 型（キャリア開拓型） 「各教科の学習の記録」は、全ての教科を2倍して270点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は135点満点として、405点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは点数化しない。 II 型（部活動推進型） 「各教科の学習の記録」は、135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は135点満点として、270点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ、適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価とする。	II 型（部活動推進型） 部活動に関する実技を実施する。実技については、135点満点とする。	I 型（キャリア開拓型） 全体の満点は、655点満点とする。 II 型（部活動推進型） 全体の満点は、655点満点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(200)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、100点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、400字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し、100点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
24	福島県立須賀川桐陽高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- 高い学習意欲と明確な目的意識を持ち、人生を意欲的に切り拓こうとする生徒を募集します。
- 英知と知的好奇心にあふれ、STEAM 教育や探究活動をとおして主体的に真理の探究に挑む生徒を募集します。
- やさしさと思いやりの心を持ち、他者と協力し合って高みを目指すことができる生徒を募集します。
- 自らの考えを人にしっかりと伝え、他者の考えを受けとめることができる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	2 0 % 程度	本学科では、「英知」の校訓の下、知性豊かで主体的に問題解決に取り組み、自己実現を図ろうとする人間の育成を目指し、次のような生徒を求めている。 「学習の記録」が優秀で、上級学校への進学を希望し、本校が指定する競技・活動（バスケットボール【男女】、バレーボール【女】、剣道【男女】、野球【男】、サッカー【男】、硬式テニス【男女】＊、バドミントン【男女】、吹奏楽【男女】）において中学校における部活動や地域のクラブ活動等に所属し、顕著な実績または高い能力があり、入学後も部活動を継続し、学校生活全般においてリーダーとして活躍が期待できる者 ＊硬式テニスにおいては、中学校時ソフトテニスの実績も対象とする

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 学力検査の満点は、 250 点とする。	本校普通科への志望 の動機、高校生活への 抱負、卒業後の進路希 望等について、志願理 由書の指示にしたがっ て本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の 記録」及び「長所・特技等の記 録」は 25 点満点として、合計 160 点満点とする。 部活動や地域のクラブ活動 等の実績や取組内容などは総 合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で の学ぶ意欲や部活動に おける高い能力等につ いて、自らの考えを伝え る表現力をみる。 面接については、点数 化し、40 点満点とする。	実技を実施する。 実技については、対象 とする部活動に関する 各種技能や基本的な身 体能力をみる。 実技については、50 点満点とする。	全体の満点は、500 点 とする。	

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
数理科学科	4 0 % 程度	本学科では、「英知」の校訓の下、課題研究を中心とした探究活動を通し、思考力や創造性を育む教育を行っており、知性豊かで主体的に問題解決に取り組み、自己実現を図ろうとする人間の育成を目指し、次のような生徒を求めている。 ①「学習の記録」が優秀で、本校入学後も高い学習意欲と明確な目的意識を持ち、理系の国公立・私立の四年制大学への進学を志望する者、または、文系の国公立・私立の四年制大学への進学を志望する者で理系科目にも興味・関心のある者 ②学校外での学習面に関するコンテスト・コンクール等へ参加しており、主体的に学習に取り組む意欲と向上心を持つ者、または、英語検定・漢字検定・数学検定の 3 つの検定のうちいずれかの検定で 3 級以上を取得しており、主体的に学習に取り組む意欲と向上心を持つ者				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 傾斜配点を実施し、数学・理科の 2 教科の得点をそれぞれ 1.5 倍して、学力検査の満点は 300 点とする。	本校数理科学科への志望の動機、高校生活への抱負、卒業後の進路希望等について、志願理由書の指示にしたがって本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍とし、195 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 65 点満点として、合計 260 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や中学校において積極的に取り組んだこと等について、自らの考えを伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、40 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、600 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普 通 科	(160)	5 教科とする。 250 点満点とする。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組は点数化しないが、内容は精査する。 (各科共通)	実施しない。 (各科共通)	同等とする。 (各科共通)	
数理科学科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普 通 科 数理科学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域のクラブ活動等の実績や取組は点数化しないが、内容は精査する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や適性をみる。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 与えられた資料に関して、関連する設問に答えるとともに、指示に従って自分の考えをまとめる小論文とする。 小論文については、50 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
2 5	福島県立清陵情報高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- ◇ 工業・商業に関する専門教科を学習することに興味・関心があり、特にコンピュータの活用能力を高めることに強い意欲をもち、入学後も知識・技術の習得に主体的に励み、専門性を生かした進路実現を目指す生徒を求めている。
- ◇ 将来、工業・商業に関する専門的な知識や技術を生かし、地域産業を担い、社会の発展のために貢献しようとする強い意志のある生徒を求めている。
- ◇ 基本的な生活習慣が確立されており、高い規範意識と他者を尊敬する心を持ち、部活動や生徒会活動、社会貢献活動などに積極的に取り組み、成長意欲があり、自己向上心を高めることができる生徒を求めている。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員率	志願してほしい生徒像
工業科 (各科共通) 商業科 (各科共通)		本校では、高度情報通信社会の中で主役となって活躍できる人間性豊かな人材の育成を目指し、高度な専門教育を展開している。したがって、専門教科を学習することやコンピュータの活用能力を高めることに強い意欲をもち、専門性を生かした進路実現を目指すとともに、以下の要件を満たす生徒を求めている。 ① A 型：学習志願 各教科の学習の記録が優良であり、入学後も学習に意欲を持って取り組む者。 ② B 型：スポーツ・芸術文化活動志願 スポーツ、芸術および文化等の活動において顕著な実績・記録または優れた資質を有し、かつ入学後、対象とする部活動に 3 年間継続して所属し、他の生徒の模範となり熱心に活動することができる者。ただし、対象とする部活動は募集要項で示すものとする。
工業科 情報電子科	5 0 % 程度	(1) I C T ・エレクトロニクスに興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に強い意志のある者。 (2) コンピュータの知識を身に付け、情報処理技術者試験などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。
工業科 電子機械科	5 0 % 程度	(1) 機械・電気電子・制御に興味・関心があり、専門的な技術・技能の習得に強い意志のある者。 (2) 工業技術者に必要な情報活用能力を身に付け、技能検定などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。
商業科 情報処理科	5 0 % 程度	(1) コンピュータに興味・関心があり、プログラムの作成に関する知識・技術やビジネス活動における会計処理能力など、幅広い情報活用能力の習得に強い意志のある者。 (2) コンピュータの専門的な知識を身に付け、情報処理技術者試験などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。

商業科 情報会計科	5 0 % 程度	(1) 簿記会計、コンピュータに興味・関心があり、専門的な知識の習得に強い意志のある者。 (2) コンピュータを活用し、ワープロ・表計算などのソフトウェアの活用能力を高め、会計や情報処理などの高度な資格取得に積極的に挑戦する者。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 250 点満点とする。 (各科共通)	志願者全員が本校の当該学科への志望の動機・理由、中学校時代の活動、高校入学後の抱負等について、具体的に記入する。 第 2 面「スポーツ・芸術文化活動実績書」については、B 型志願者が具体的に記入する。 (各科共通)	(1) A 型志願者 「各教科の学習の記録」は、傾斜配点を実施し、すべての教科の評定を 2 倍し、270 点満点とする。「長所・特技等の記録」は、日本漢字能力検定、実用英語技能検定、実用数学技能検定について点数化して 30 点満点とし、合計 300 点満点とする。 部活動等の実績や取組等については評価の対象としない。 (各科共通) (2) B 型志願者 「各教科の学習の記録」は、傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍し、195 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は、部活動等の実績や取組等を評価して 100 点満点とし、合計 295 点満点とする。 (各科共通)	A 型・B 型志願者ともに個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 面接は、段階評価する。 (各科共通)	B 型志願者に対して実技を実施する。 各種技能や基本的な身体能力を評価する。 実技は、100 点満点とする。 (各科共通)	全体の満点は、A 型志願者は 550 点満点、B 型志願者は 645 点満点とする。 (各科共通)	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 情報電子科	(40)	5教科とする。 250点満点とする。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は、195点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが、内容について精査する。 (各科共通)	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 面接は、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。 (各科共通)	同等とする。 (各科共通)	
工業科 電子機械科	(80)					
商業科 情報処理科	(80)					
商業科 情報会計科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 情報電子科 電子機械科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は、点数化しないが、内容について精査する。 (各科共通)	個人面接を実施する。 志願者の適性と目的意識を確認するとともに、自らの考えを適切に伝える力を評価する。 ただし、面接には中学校における学習活動の成果を問う内容(数学、外国語(英語)、理科、社会)を含む。 面接は、段階評価するが、中学校における学習活動の成果を問う内容については点数化し、40点満点とする。 (各科共通)	作文を実施する。 あるテーマについて、600字程度で思いや考えを述べる作文とする。 作文は点数化し、40点満点とする。 (各科共通)	
商業科 情報処理科 情報会計科				

令和8年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
2 6	福島県立岩瀬農業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

基本的生活習慣や正しい規範意識が身についており、高校生活のあらゆる場面でリーダーシップを発揮できるとともに、以下のいずれかを満たす生徒を求めている。

- ① 将来、農業分野に進学する明確な目標を持ち、その実現に対して努力を惜しまない生徒
- ② 特別活動（生徒会活動、部活動）に意欲的に取り組んでおり、入学後も継続して向上心を持って取り組むことができる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員 枠	志願してほしい生徒像
農業科 ヒューマン サービス科	各学科 20% 程度	本校では、教育目標及びスクール・ミッションを次のように定めている。 <教育目標> ① 関係機関との連携を図り、福島から国内や世界へ広がる新しい学びを実践します。 ② 豊かな人間性を育む教科等横断的な学びを実践します。 ③ 個々の生徒の学力やコミュニケーション能力を高める教育活動を実践します。 <スクール・ミッション> 「岩農グローバル・アクション」～福島から世界へ広がる 新しい学び～ (1) 福島（地域）から広がる新しい学び ① 大学や企業、行政と連携した学習 ② 地元のみならず、広域的な視点を持った地域貢献に資する学習 ③ 農産物の風評被害払拭をはじめとした福島ならではの課題解決に向けた学習 (2) 海外への展開を視野に入れた新しい学び ① グローバルGAP認証取得の強みを生かした海外輸出等の学習 ② 海外で通用する商品開発や六次産業化等の学習 ③ 特に大学進学者を対象とした早い時期からの英検取得に向けた学習 (3) SDGsに対応する新しい学び ① 植物や動物を愛しむ人間性豊かな人材育成の充実に向けた学習 ② GAPや循環型農業、ICTを活用した先端農業など、持続可能かつ農業の技術革新に向けた課題解決学習 ③ 学科連携による食と農をつなぐ課題解決学習 (4) 生徒の夢や進路目標の実現につながる新しい学び ① 大学進学率の向上を目指した進路指導の充実 ② 早い段階からの進路ガイダンスの充実 ③ 学校と家庭が連携・協力して生徒の可能性を引き出す進路指導の充実 高校の存在意義
農業科 生物生産科		
農業科 園芸科学科		
農業科 環境工学科		
農業科 食品科学科		

令和8年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
2 6	福島県立岩瀬農業高等学校	全日制

農業科 アグリ ビジネス科	※ SDGs とは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略で、国連サミットで2015年（平成27年）に採択した、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のために設定した17の国際目標。 【入学者の受け入れに関する方針】 本校の＜教育目標＞及び＜スクール・ミッション＞を理解し、基本的生活習慣や正しい規範意識が身についており、高校生活のあらゆる場面でリーダーシップを発揮できるとともに、次のうちいずれかを満たす生徒を求めている。 A 型（学業）：高校卒業後、本校の各学科の専門性を生かした進学または将来、就農などの明確な進路目標を持ち、その実現に対して努力を惜しまない生徒。 B 型（部活動）：中学校で部活動や地域クラブ活動等に意欲的に取り組んでおり、入学後も本校のいずれかの部活動に3年間継続して取り組むことができる生徒。 ※中学校時代の部活動や地域クラブ活動等と本校入学後に入部したい部活動が異なってもよい。 ※本校の部活動一覧は、後日募集要項に添付する。
---------------------	---

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	志願してほしい生徒像【入学者の受け入れに関する方針】の志願形態（A型・B型）に基づき、志願の動機・理由及び将来への抱負、高校生活で意欲的に取り組みたいことについて本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍することとし、195点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、100点満点とする。	作文を実施する。 テーマにもとづいて600字以内で自分の意見等を述べる作文とする。 作文については、点数化し、100点満点とする。	全体の満点は、700点とする。	

令和8年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
2 6	福島県立岩瀬農業高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
農業科 ヒューマン サービス科	(4 0)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	
農業科 生物生産科	(4 0)					
農業科 園芸科学科	(4 0)					
農業科 環境工学科	(4 0)					
農業科 食品科学科	(4 0)					
農業科 アグリ ビジネス科	(4 0)					

令和8年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
2 6	福島県立岩瀬農業高等学校	全日制

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 ヒューマン サービス科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 テーマにもとづいて、400字以内で自分の意見等を述べる作文とする。 作文については、段階評価する。	
農業科 生物生産科				
農業科 園芸科学科				
農業科 環境工学科				
農業科 食品科学科				
農業科 アグリ ビジネス科				

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
3 2	福島県立石川高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

地域に誇りと愛情を持ち、よりよい社会人となるために向上心を持って学ぶ生徒を求めます。

- 基礎的・基本的学力の向上をめざして、意欲的に学習に取り組むことができる生徒
- 他者と良好な関係をつくることができ、礼儀正しく爽やかな挨拶ができる生徒
- 石川地域の歴史や文化、産業に興味・関心を持ち、地域とともに未来を拓くことができる生徒
- 学校行事や生徒会活動、部活動などの特別活動に主体的に取り組み、他者と協働しながら目的を達成する意欲のある生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普 通 科	25% 程度	本校では、予測困難な時代を生き抜くための基盤となる資質・能力を身につけるために、自ら目標を定め、目標達成のために見通しを持って課題に取り組む意欲と実行力のある生徒、心豊かで健やかな体を持つ生徒の育成を目指した教育活動を実践しています。よって特色選抜では次の 1 ～ 3 を満たす生徒を求めます。 1 本校が取り組んでいる「いしかわ WORK&LIFE 教育」に興味・関心があり、本校のキャリアチャレンジ（学校設定科目）や地域創造探究活動（総合的な探究の時間）などを通じて、地域への貢献につながるキャリアを形成して自己を成長させようとする者 2 本校での生活に必要な基本的生活習慣、協調性、コミュニケーション能力を持ち、かつ、更なる学力の向上に意欲を持つ者 3 高校卒業後の進路目標を明確に持ち、その実現に向けて高校生活の中で努力できる者				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 学 力 検 査 の 満 点 を 250 点とする。	本校への志望動機や 本校卒業後の進路につ いての考えや、中学校時 の活動内容や実績につ いて本人が記入する。 また、「いしかわ WORK &LIFE 教育」に興味・関 心を持つ理由と高校で の具体的な取組につい ての考えを記入する。	「各教科の学習の記 録」については 135 点満 点、「特別活動等の記録」 及び「長所・特技等の記 録」については 55 点満 点とし、合計を 190 点満 点とする。 部活動や地域クラブ 活動等の実績や取組内 容などは総合的に評価 し、点数化する。	個人面接を実施する。 出願時に提出する特色 選抜志願理由書に基づ いて実施し、多面的・多 元的に評価する。 面接については、点数 化し、60 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、500 点 とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普 通 科	(40)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」については 195 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」については 55 点満点とし、合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施し、多面的・多角的に評価する。 その評価については、段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普 通 科	「各教科の学習の記録」については 135 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」については 55 点満点とし、合計を 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施し、多面的・多角的に評価する。 その評価については、段階評価とする。	作文を実施する。 400 字程度で自分の考えをまとめる。 その評価については、点数化し、70 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
33	福島県立田村高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

田村高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 学業と部活動の両立や自主的な学びに取り組み、目標に向かって最後までやり抜く生徒
- ② 学習活動や特別活動、部活動やボランティア活動への意欲的な取り組みができる生徒
- ③ 地域や身近な課題に興味関心を持ち、課題解決へ向けてトライしようとする生徒

【前期選抜】
特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	40% 程度	本学科では、四年制大学、短期大学、看護専門学校への進学、部活動での全国大会出場等の自分の夢を実現するために、学習や部活動に熱心に取り組む次のような生徒を求めている。 A 型（学業）：各教科の成績が優秀で、四年制大学、短期大学、看護専門学校への進学をめざして、3 年間意欲的に学習できる者 B 型（部活動）：学業と部活動を両立させ、リーダーシップを発揮し、3 年間部活動の中心となって活躍できる者 （ただし、募集要項で示す部活動とする。マネージャーは含まない。）				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 A 型、B 型ともに 250 点満点とする。	A 型、B 型ともに、本校普通科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	A 型、B 型ともに、「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	A 型、B 型ともに、個人面接を実施する。 個人面接では、A 型、B 型ともに本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。また、それぞれの「志願してほしい生徒像」に基づく質問を行う。 面接については点数化し 110 点満点とする。	A 型、B 型ともに実施しない。	A 型、B 型ともに、全体の満点は 550 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(120)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）を含む。 面接については、段階評価する。ただし中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）に関しては点数化して、合計50点満点とする。	小論文を実施する。 与えられたテーマについて、自分の考えをまとめる思考力、分析力、判断力、表現力を問う。また、中学校における学習活動の成果を総合的に問う小論文とする。 小論文については点数化して、合計50点満点とする。	

【前期選抜】
特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
スポーツ科	80% 程度	本学科では将来国際大会や全国大会等で活躍できる選手や、社会で活躍・貢献できる体育・スポーツ指導者の育成を目指し、競技力の向上や人間力を兼ね備えたアスリートを育成するための教育活動を行っており、次のいずれにも該当する生徒を求めている。 1 体育・スポーツの活動を強く希望し、将来に向け、計画的・意欲的に学校生活に取り組むことができる者 2 スポーツ活動において顕著な競技実績または高い運動能力を有する者 3 目的意識が明確であり、強化指定種目の部活動を 3 年間継続することができる者				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 250 点満点とする。	本校スポーツ科への志望 動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいことや入部したい部活動等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し 110 点満点とする。	実技を実施する。 本校の強化指定種目の中から 1 種目実施する。 実技については点数化し 250 点満点とする。	全体の満点は 800 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
スポーツ科	(40)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を 2 回実施する。 1 回目は本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 また、2 回目は運動能力を試す内容とする。(運動の種類については本校の強化指定種目の中から 1 種目実施する。) 面接については点数化して、合計 200 点満点とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文	
スポーツ科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接には、中学校における学習活動の成果を問う内容(数学・英語)及び運動能力を示す内容を含む。(運動の種類については募集要項で示す。) 面接については、段階評価する。ただし運動能力を示す内容は点数化して、合計 50 点満点とする。	小論文を実施する。 与えられたテーマについて、自分の考えをまとめる思考力、分析力、判断力、表現力を問う。また、中学校における学習活動の成果を総合的に問う小論文とする。 小論文については点数化して、合計 50 点満点とする。	

令和8年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
	福島県立あぶくま柏鵬高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

あぶくま柏鵬高校では、校訓「自律」「明朗闊達」「共創」のもと、次のような生徒を求めています。

- 本校で学ぶ意欲があり、多様な他者との関わりの中で、自らの成長に向けて主体的に取り組む生徒。
- 生徒会活動や部活動、ボランティア活動等に積極的に取り組む生徒。
- 地域課題探究学習に積極的に取り組み、将来にわたって社会や地域に貢献する意欲のある生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	40% 程度	本校では、「学力の育成」「人間性の育成」「健康・体力の育成」「社会性の育成」を教育目標として、学習活動や生徒会活動、部活動、ボランティア活動等をとおして、「たくましく自分の人生を切り拓く生徒」「多様な他者と対話し協働できる生徒」「社会や地域を創造することができる生徒」の育成を目指している。このため、次のような生徒を求めている。 A型（スポーツ活動）：中学時代、部活動や地域のクラブ活動等において、各種大会に登録選手として出場した者またはリーダーシップを発揮してきた者で、部活動を通して地域社会や地域スポーツ振興に貢献する意欲を持ち、本校入学後に所属する部活動においても3年間意欲的かつ積極的に部活動に参加する決意のある者。ただし、募集要項で指定する部活動に限る。 B型（文化活動）：中学時代、部活動や地域のクラブ活動等において、各種大会やコンクールに出場した者またはリーダーシップを発揮してきた者で、部活動を通して地域社会や地域文化振興に貢献する意欲を持ち、本校入学後に所属する部活動においても3年間意欲的かつ積極的に部活動に参加する決意のある者。ただし、募集要項で指定する部活動に限る。 C型（地域貢献）：中学時代、生徒会活動やボランティア活動等をとおしてリーダーシップを養う等、自らの資質や能力の向上に取り組んできた者で、本校入学後も他の生徒の模範になるよう努力するとともに、生徒会活動、ボランティア活動、地域課題探究学習等に積極的かつ継続的に活動する決意のある者。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
A型・B型・C型ともに、5教科とする。 傾斜配点は実施せず、学力検査の満点は250点とする。	A型・B型・C型ともに、本校を志願する動機や、理由、本校が提示した「志願してほしい生徒像」の志願する型の該当項目に対する具体的な活動内容や実績、本校で特に取り組みたい活動や学びたいこと、将来への抱負を記入する。	A型・B型・C型ともに、「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍することとし、195点満点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	A型・B型・C型ともに、個人面接を実施する。 志望の動機や将来の進路、志願する型の該当項目に対する自分の活動の実績や高校生活における目的意識などをみる。 面接については段階評価する。	A型については、実技試験を実施する。 B型については、実技試験又はパーソナルプレゼンテーションを実施する。 C型については、特色選抜志願理由書の内容をもとに、事前にまとめた発表原稿等を用いるなどして、意見発表を実施する。 実技試験及びパーソナルプレゼンテーション、意見発表については点数化し、100点満点とする。	A型・B型・C型ともに、全体の満点は600点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(160)	5教科とする。 傾斜配点は実施せず、学力検査の満点は 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は 55 点満点として合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 志望の動機や将来の進路希望、自らの考えを適切に伝える表現力を確認する。 面接については段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 志望の動機や将来の進路希望、自らの考えを適切に伝える表現力を確認する。 また、数学・英語の 2 教科について学習の成果を問う質問を行う。 面接については、点数化し、90 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマに対し、自分の意見等を 600 字以内でまとめる。 作文は 80 点満点とする。	